



「古代ローマ史と中世宗教史（全2回）」

講師：元上智大学文学部史学科教授※ 豊田 浩志 ※2017年4月現在
2017年6月17日（土）【受講料】一括5,400円 各回2,700円
講座時間 ①13:00-14:30 ②15:00-16:30



- ① バチカン市国の地下遺跡：使徒聖ペトロの殉教と墳墓をめぐって
- ② 4世紀：コンスタンティノープル：もう一つのコンスタンティヌス巨像

① 「バチカン市国の地下遺跡：使徒聖ペトロの殉教と墳墓をめぐって」

バチカン市国の城壁内には古代ローマ時代の遺跡が眠っています。そもそもその立地は、聖ペトロの殉教地で彼の墳墓があり、その上にコンスタンティヌス大帝はサン・ピエトロ大聖堂を建設した、という伝承に基づいていましたが、それが前世紀に事実として考古学的に立証されました。

今回は、1700年間封印されていた異教墓地と聖ペトロの祠（トロパイオン）の紹介を中心に、長い間疑問視されてきた初期キリスト教秘史の一コマをご紹介します。

② 「4世紀：コンスタンティノープル：もう一つのコンスタンティヌス巨像」

私は近著『モノとヒト』の中で、315年段階での帝都ローマにおけるコンスタンティヌス大帝の宗教的プロパガンダの中心が「不敗太陽神」Sol Invictus だったことを、都市景観史的視点から主張しました。

教科書的には、その後大帝はキリスト教に帰依し「最初のキリスト教皇帝」とされていますが、330年創建の新都コンスタンティノープル建設においても、彼の宗教信条は依然として異教的太陽神（ギリシア語でヘリオス神）だったことを、景観史的観点から考古学的遺物に注目して立証することで、安直なキリスト教的プロパガンダを排し、彼の赤裸々な実像に迫ろうと思います。

「遠藤周作『沈黙』が描ききらなかったキリシタンの史実（全2回）」

講師：上智大学文学部史学科教授 川村 信三
2017年7月1日（土）【受講料】一括5,400円 各回2,700円
講座時間 ①13:00-14:30 ②15:00-16:30



- ① 『沈黙』の史実（ノンフィクション）と小説（フィクション）の識別（筆者の視点）
- ② 日本人は何を信じ守ろうとしたのか。そして何を棄てたのか（民衆の視点）

① 「『沈黙』の史実（ノンフィクション）と小説（フィクション）の識別（筆者の視点）」

16世紀から17世紀にかけて、日本史の一つの現象として生じた「キリシタン史」の意味を、『沈黙』に関連づけて世界史や日本史全体との関連で考察します。遠藤周作の沈黙で描かれたことと「史実」との違いを中心にすえながら、なぜキリシタンは迫害されなければならなかったのかを解明します。同時に、日本思想とキリスト教思想の決定的な対立軸を、日本の宗教思想の最も日本的といわれた「本覚思想」との関連から考察します。

② 「日本人は何を信じ守ろうとしたのか。何を棄てたのか（民衆の視点）」

江戸幕府の禁教令が出されての後、約20年間で、日本のキリスト教の根は絶たれたと遠藤は描写しました。もちろんそれは事実の一面ではありますが、一方で、250年という禁教時代に、キリスト教の伝統はある部分で生き残っていました。「七代したらキリスト教信仰を自由に公言できる日がくる」と長崎、外海、五島の「隠れキリシタン」たちは希望を繋ぎました。

その根本にあるのが、バスチヤンの予言と「こんちりさんのりやく」というオラショでした。『沈黙』に描かれていないこの史実が、実際のところ、絶望的に終焉するはずの「キリシタン」の歴史を、希望の歴史へと変容しています。その点を、神学と歴史の考察から紐解きます。

※受講者は、前もって『沈黙』の原作を読むか、映画『沈黙』（2017年）を観ていることが望ましい。

2017年度春期上智大学大阪サテライトキャンパス公開講座申込書

フリガナ		男	住所	〒	—
氏名		女			
電話番号			携帯 電話番号		
e-mail					
生年月日	年	月	日	ご職業	

該当する場合にご記入ください。(下記◇に該当する方は割引制度があります。)

◇上智大学、上智短期大学(現 上智大学短期大学部)・上智社会福祉専門学校・聖母大学・聖母看護学校の卒業生の方：
 年 月 学部・研究科・短期大学・専門学校 学科・専攻 卒業・修了

◇在校生のご家族の方：

学生氏名： 続柄： 所属： 学部 学科

受講希望講義 ※「受講希望」欄に「○」をご記入下さい。

講座名	開講日・時間	講師/講座名	受講料	受講希望
宗教歴史学講座 第1回(全2回) (定員各回80名) 締切日6月9日	全日(下記参照) 2017年6月17日(土) 13:00~14:30 2017年6月17日(土) 15:00~16:30	豊田 浩志 / 全講座 同上/①バチカン市国の地下遺跡： 使徒聖ペトロの殉教と墳墓をめぐって 同上/②4世紀：コンスタンティノープル： もう一つのコンスタンティヌス巨像	5,400 2,700 2,700	
宗教歴史学講座 第2回(全2回) (定員各回80名) 締切日6月23日	全日(下記参照) 2017年7月1日(土) 13:00~14:30 2017年7月1日(土) 15:00~16:30	川村 信三 / 全講座 同上/①『沈黙』の史実(ノンフィクション)と 小説(フィクション)の識別(筆者の視点) 同上/②日本人は何を信じ守ろうとしたのか。 そして何を棄てたのか(民衆の視点)	5,400 2,700 2,700	

お申し込み

上記申込用紙にご記入のうえ、下記まで FAX または郵便でお送り下さい。
 メール、ハガキの場合は申込用紙の内容と希望講座名を下記までお知らせ下さい。

【お申込み】上智大学大阪サテライトキャンパス
 〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-12-8 サクラファミリア2階
 Fax06-6450-8742 Email : osaka_sc@cl.sophia.ac.jp

受講料のお支払い

お申込みいただいた方に「受講料振込依頼書」を郵送いたしますので、振込期限までに
 当依頼書指定の銀行口座にお振込下さい。※当日窓口での現金の取り扱いは出来ません。

受講証の受取

入金が確認でき次第「受講証」を郵送いたします。受講日当日には必ずお持ち下さい。

※お申込み期限は講座初日の一週間前までとなりますが、定員に空きのある場合は引き続きお申し込みを承りますので、
 06-6450-8741 までお問合せ下さい。
 ※講座の変更およびキャンセルにつきましても、06-6450-8741 までお問合せ下さい。

アンケート

この講座をどこでお知りになりましたか? ※複数回答可
大阪サテライトキャンパスホームページ
窓口 知人 交通広告
ダイレクトメール(チラシ) 他機関での紙媒体
その他()

お問い合わせ

大阪サテライトキャンパス事務局
 電話 06-6450-8741 FAX 06-6450-8742
 開室時間 平日: 10:00~18:00
 Email : osaka_sc@cl.sophia.ac.jp
 ホームページはこちらから [上智大学 大阪 検索](http://www.sophia-osaka.jp/)
<http://www.sophia-osaka.jp/>



■阪急梅田駅茶屋町口から徒歩4分
 ■大阪市営地下鉄御堂筋線中津駅3番出口から徒歩3分